

ゴカト

八百万の神様を知ろう！ ヤマトと歩く神さま交流の巻

第三十三号 市ヶ谷周辺
・祝詞についての「メッセージ」
・理（ことわり）への願い

交流月：2015年4月
・交流した神様
・築土神社
・若宮八幡神社
・築土八幡神社
・市ヶ谷亀岡八幡宮
・出世稲荷神社
・金乃比羅宮
・茶ノ木稲荷神社

「人と神様がもつと身近になり、親しみをもつてほしい」と願う神口ヤマトさんの思いに共感し、その土地を守つて下さる神様が、どんな方なのか、どんな思いを持っていらいっしやるのかを、この記事を通して皆様にお伝えしていきたいと思います。


つくだじんじや
築土神社



新宿区市ヶ谷船河原町 9

「祭神 榎名田比売（くしなだひめ）女性神
※「祭神に天津彦火邇々杵尊（あまつひこ）ほのくにぎのみこと」とありましたが、今いらつしやるのは榎名田比売さまです。」

挨拶 「来れば大丈夫です」
好物 ホテリ（海幸彦）が持つてきた蜜酒「特に気にしてませぬ」
色 子供が使うような美しい青（原色）
風景 町の中で道端で商売している姿（500-600年前）
メッセージ 「ここ最近になって参拝が増えております人間側の世界で何か変わったのでしょうか」



茶髪 水色服

補足事項
※人型（ひとがた）・色 髪や服はその神様の好きな色にするのが多いです。
※主祭神・ご本尊様は、献上された酒が一番最後に口にされることが多いです。
※参拝に来られる方へ・お祭り（盆・正月）など以外に居ない神様もいます。


わかみややはちまんじんじや
若宮八幡神社



新宿区若宮町 18

「祭神 応神天皇 おつじんでんのう男性神
挨拶 「声を出して名前を叫べ」
好物 「もちじゃー」「煮たもちが好きじゃー！」「しょっぱいのじゃー！」
酒 「町おししの酒じゃー」色 「赤じゃー！」
風景 祭人が踊っている（ええじゃないか）
メッセージ 「祝詞の『かしくみかしくみもまをす』が嫌いじゃー！偉ぞうじゃー！」「言いたいんだったら『かしくまりて申しあげたもう』にしるー！」

神様には、参拝の際のご挨拶、好きな食べ物、好きなお酒、好きな色、好きな風景、皆様に伝えたいメッセージを伺っています。
神様のイラスト・遣世人・ヤマト・制作・豊与



黒髪 赤服

QRコード

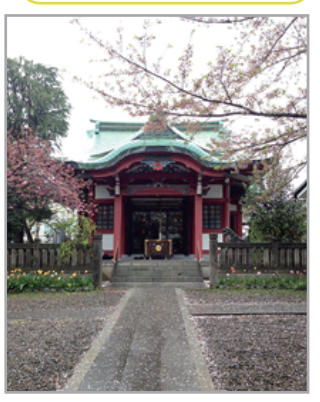
いちがや かめがおか はちまんぐう
市ヶ谷亀岡八幡宮



新宿区市ヶ谷八幡町 15

「祭神 誉田別命 ほんだわけのみこと男性神
挨拶 戸を開けている時なら気付きますよ
好物 松の実を炒つたもの
酒 「酒蔵によつて変わつてくぬ」
電岡酒造の酒「飲みやすいんですよねー」
色 もみじの色
風景 香貝山の川でもみじが流れる様（下記へ）

つくだはちまんじんじや
築土八幡神社



新宿区筑土八幡町 2-1

「祭神 神功皇后 じんぐうこうこう女性神
挨拶 手をたたいてくださーい
好物 桜餅 酒「こくにたわつてないんですよね」
色 光を照らすような赤 風景 田園風景
メッセージ 「かくも難しき人の理（ことわり）我への礼儀も忘れたもう」

境内社・
宮比神社・
写真のみ掲載




茶髪 白服

メッセージ
「声を上げて望むのは 理（ことわり）を形づくります」
※理（ことわり）は基本折りによつてできます。のぞみー人の心のことです。

境内社・
出世稲荷神社
メッセージ
「命つなげるものは 常に時へ繋がるものであり 繋がり重んじるのは 言の葉を重んじると同じ 先見てくすめるは 時の導きなり」



黒髪 赤服

境内社・
金乃比羅宮
メッセージ
「声をかけるならば 果てのめぐりを理解して欲しい」
「果てをきえるこそそれが来ちゃつた」



茶ノ木稲荷神社
「祭神 稲荷大神 いなりおおかみ 女性神
挨拶 「声を出して下さーい」
好物 無し
酒 「水のきれいなお酒ならば」
色 金色（こんじき）
風景 夕日（海の夕日）



メッセージ
「ついでにゆめへ 命の鼓動 夙昔（ふし）の種 米華の種 理（ことわり）をこへり 果ての幸い（さい）をこへり」



黒髪 赤服